

|                      |  |       |    |      |     |
|----------------------|--|-------|----|------|-----|
| 授業科目名                |  | 担当講師名 |    | 対象学年 |     |
| 成人看護学Ⅲ・<br>健康危機の看護過程 |  | 池田 恵子 |    | 2年次  |     |
| 授業形態                 | 単位(時間)   | 教室等   | 学期 | 曜日   | 時限  |
| 講義・演習                | (10)   | 教室    | 前期 | 不定期  | 不定期 |
| 実務経験                 | 本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。   |       |    |      |     |
| 学修内容                 | 急性期(周手術期)の看護過程   |       |    |      |     |
| 到達目標                 | 手術を受ける患者の情報が整理できる。<br>情報を関連させ、手術を受ける患者の全体像が描ける。<br>アセスメントができ、術前・術後の患者の看護問題と必要な看護が考えられる |       |    |      |     |
| 事前学習                 | 消化器疾患患者の看護、全身麻酔、手術侵襲、術後合併症   |       |    |      |     |

### 授業計画

| No.             | 授 業 内 容  |
|-----------------|--|
| 1               | ※手術を受ける患者(ペーパーパインシェント)の看護過程を展開する。<br>1. 情報の読み取り<br>患者の基礎情報を「基礎情報用紙」に整理する。<br>患者の疾患に対する思いなどを読み取る。<br>2. 基本的欲求の分類と読み取り<br>「基本的欲求」の用紙に情報を整理する。<br>必要な情報が読み取れる<br>情報を分析し、充足・未充足を判断する |
| 2               | 3. 全体像<br>情報を関連させ全体像を描く(板書にて説明)  |
| 3               | 4. アセスメントと看護問題<br>情報をもとにアセスメントし、術前の看護問題、術後の看護問題を抽出、優先順位を判断する。(文献を参考にする)  |
| 4               | 5. 看護計画立案<br>患者に必要な術前・術後の看護計画を立案する。(文献を参考にする)  |
| 履修上の要件          | 消化器疾患患者の看護、健康危機状態の患者の看護とあわせて1単位とする。  |
| テキスト、教材、<br>参考書 | 看護過程を使ったヘンダーソン看護論の実践<br>疾患別看護過程の展開<br>系統看護学講座 成人看護学 消化器<br>今日の治療薬 わかる検査値とケアのポイント   |
| 成績評価の方法         | 看護過程用紙・レポートの提出、および内容によって点数化し評価する。  |
| 備考              | 消化器疾患患者の看護及び健康危機状況における看護と併せて1単位とする。  |